

第306号 (28期、第8号)  
2011年1月1日発行  
光が丘ゆりの木北自治会  
東京都板橋区赤塚新町  
3-32-11-511  
発行責任者 塩原継雄

# ゆり北

[今号の主な記事]  
・新年のご挨拶(1面)  
・清掃担当者との意見交換会報告(2面)  
・小野上温泉日帰りバス旅行報告(3面)  
・自治協統一行動署名かかげ報告(4面)  
・8号棟懇親会報告(4面)

## あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願ひします

平成23年元旦

ゆりの木北自治会役員一同

&lt;会長&gt; 塩原継雄

あけまして、おめでとうございます。  
昨年は自治会の諸行事に積極的にご協力いただきありがとうございました。本年も皆さまにとって良い年でありますようにお祈りします。

◎じちかいのやくめはなにかととうひとに  
みんなのあんしん、みんなのあんぜん  
◎やむひとのこころにそいておもうこと  
いまのよのなか、やさしさたりぬ  
◎あんしんとあんぜんテーマにかかげしが  
はんざいじょうほうきようもとびかう  
◎ねんとうのあいさつぶんのむなしよ

あしきニュースのあまりにおおく

\*パソコンや携帯電話ではなく、あなたの感性で「変換」してみてください。

&lt;会計&gt; 最相和子

あけましておめでとうございます。  
皆様の心に残る自治会活動を目標に、  
今年もがんばりたいと思います。

&lt;住宅対策部&gt;本部六朗 石橋和代

梨本幸男 久木田充弘

あけましておめでとうございます。  
年末の全国統一行動での署名・カンパ  
にご協力いただき、ありがとうございました。  
高齢者や母子家庭等が、安心して住み続けられるように家賃値上げ  
反対、高家賃引き下げ、収入と負担能力を考慮した家賃制度にするように  
要求していきますので、ご協力をお願いいたします。

<防犯防災部>辛島由美子 山本茂幸  
藤田次郎

「火の用心」、寒空に響く夜間パトロールの拍子木の音に、新しい年の平穡を  
祈りました。しかし大震災はいつ起きるかわかりません。そのとき、「自分の身は自分で守る」ために、今一度、  
身辺の安全を確認しておきましょう。



富士山とO系新幹線  
熱海 - 静岡間 (東海道本線) 吉原付近  
昭和四十年 安倍 敏陽 撮影

<生活環境部>本郷淳子 山田 稔  
瀧澤悦子

あけましておめでとうございます。  
先日は、年末恒例大掃除にご協力いたしました。ありがとうございます。  
生活環境部では、春の団地内一斉清掃、  
夏のゆりの木夏まつりゴミ分別回収、  
秋のゆり北文化展古布・古着集団回収、  
そして冬の年末大掃除をみんなで楽し  
く行なうことが、人が環境と共生できる  
第一歩だと確信しています。永い間の  
皆様のご努力のおかげで、ゆり北は自  
信を持てる地域になってきています。

<文化部> 田中 瑞 川島昇三  
上島貞夫

あけましておめでとうございます。  
皆様は昨年中に団地内で顔見知りが  
ふえましたか? 文化部は、男3人がそ  
れぞれの特色を生かして活動していま  
す。夏まつり、文化展、小野上バス旅  
行などの行事を通して喜びや楽しさを  
共有し、地域に顔見知りやお友達を作  
る機会を提供することで、助け合い、  
支え合えるコミュニティを築きたいと  
思っています。お花見で待っています。  
今まで参加なさっていない方もぜひひ  
うぞ。敷居はものすごく低いですよ。

<福祉部> 田中 瑞 川島昇三  
花田哲子 近藤みゆき  
大山紀子

高齢化してきた私達にとって、この  
団地で安心して、快適に、そして元氣  
に過ごすためには、近隣とのつながり  
がとても大切だと考えています。お互  
いに見守りあい、助けあい、支え合  
つてこそゆり北で生活を続けられるの  
だと思います。そのためこれからも活  
動していきたいと思います。

<広報部> 安倍敏陽 渡辺利治  
藤崎道郎

今年度の会報「ゆり北」では、行事に  
参加した皆様に出来る限り投稿して  
いただくなど、会員の声を掲載するよう  
に務めてきました。これからも、ウサ  
ギのようなパッチャリとした目と長い耳  
で団地の今と皆様方の声をとらえて、  
会報作りに生かしていきたいと考え  
ています。今年もよろしくお願ひします。

<会計監査> 石川雅俊 古川哲也  
あけましておめでとうございます。

昨年は自治会役員の方々に支えられ、  
また地域の皆様方のご協力を賜りなが  
ら活動をしてきました。本年も微力で  
はありますが、お役に立ちたく存じま  
す。ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひ申  
し上げます。

# もう一度見直そう 資源とゴミの分別

## 清掃担当者との意見交換会報告

### — 毎回話題に上るのは、マナー違反 —

11月6日（土）、賃貸棟清掃担当のJSクリーンメイトと自治会とで意見交換会を行いました。この会は、ゴミ集積所や団地内の美化状況などについて、相互に現状を把握して問題点の解決・改善を図ることを目的に、年1回開催しています。

今回、クリーンメイトの方々から出された問題点を右表に記します。残念ながら私たち住民のマナー違反、モラルの低下によるものもあるように思われます。クリーンメイトの方々の清掃作業は「仕様書」に基づいて行われ、日々の清掃の場所、内容、頻度（毎日やること、1週間に2回、月に1回など）などが、定められているとのことです。しかし実際には、住民が出すゴミの仕分け作業に午前中いっぱいかかってしまって、予定していた他の清掃作業ができないこともあります。

エレベータの壁に自転車のタイヤがこすれたような黒い跡がついていたり、エントランスの床があまりきれいになっていたり、通路に置かれたゴミ袋がいつまでも残っていたりなど、気になったという住民の声もありました。

しかし、毎日出される多くのゴミ袋の仕分け作業に時間を取られなければ、また、廊下に置かれた自転車を動かしたりすることもなければ、もっと早く、これらの清掃作業に取り掛かることができたかもしれません。

11月13日付け「The New Key ザ・ニューキー」巻頭に、『UR団地内清掃「質の向上」へ「居住者の目線」チェックを活用』という記事が掲載されていました。団地内清掃業者による作業状況を、「居住者の目線」を活用してチェックする試みが開始するというものです。今回の意見交換会でも、自治会からJSの管理者に対して、清掃業務の質の低下がないよう要望しました。JSからも住民からの要望には隨時対応し、住民の快適な生活を守るために尽力するとの回答を得ています。

自治会はきれいなまちづくりをめざして活動していますので、住民の皆様も快適な住環境の維持と子ども達の将来の環境のためにも、ゴミ出し分別ルールの徹底になお一層のご協力をお願いします。



JSクリーンメイトとの意見交換会

#### 《クリーンメイトから出された問題点》

##### 問題点①

ゴミの分別（可燃・不燃・缶・びん・ペットボトル）が不徹底!!

ゴミ袋に、可燃ゴミと一緒に不燃ゴミ、中身の入ったままの缶、びん、ペットボトルが混在している。

⇒●ゴミ袋を開けて、ゴミの分別をする仕分け作業に時間がかかる。

●割れたガラスや焼き鳥の竹串など入っているとクリーンメイトが怪我する危険がある。

##### 問題点②

粗大ゴミの不法投棄!!

ガラステーブルや洗濯機などの粗大ゴミの不法投棄がある。ケヤキ通りに面している1号棟、12号棟などのゴミ集積所では、外部からの持ち込みも考えられる。

##### 問題点③

廊下など共有部分に自転車など私物を置いている!!

玄関前や、廊下の両端に自転車やバイク、植木や傘立てなども置いている。

⇒●清掃に支障をきたし、作業時間もかかる。重い物は動かせないので、その部分は清掃できない。

●地震などの災害発生の際、避難時の障害になる。

杖を使っている方、車椅子やベビーカーの方は廊下に私物があると避難しづらい。

●消防法上違反行為であり、消防署の立ち入り検査では、毎回是正するように注意されている。

## 紅葉と温泉 食欲の秋を楽しむ

小野上温泉日帰りバス旅行  
～農業体験に子どもたちも大喜び～

去る11月21日(日)毎年実施している小野上ふるさと交流で小野上村(今は渋川市)に総勢26名で訪問しました。

当日は好天に恵まれ、昨年と同じ練馬観光のマイクロバスで同じ西谷運転手さんの安全運転で渋滞も無く、予定よりも早く第一目的地の道の駅「おのこ」に到着して、新鮮な農作物を購入しました。

今年も斎藤農園で立派に成長した大根を1人2本、畑から自分で収穫して、次に、すぐ傍の樋田農園でも人参を1人3本収穫させていただきました。その時、テレビや新聞で報道されているように、小野上でも猪の被害が多く、殆どの畑の周りに電流を通すバリケードが設置されていて、ほんの少しですが農家の方のご苦労が判りました。

収穫の後は、今年の文化展の喫茶コーナー「ゆりの木」で振る舞ったコーヒーなどに使用した名水、「十二ヶ岳名水」が湧出するところまで紅葉を楽しむ散策をしました。今年初めての企画で、ゆり北団地の「小野上ふるさと市」で今泉さん、樋田農園の息子さんの案内で、名水を入れるペットボトルまで人数分用意していただき、美味しい土産が出来ました。

例年は昼食が先ですが、今年は今泉さんのご尽力で宿泊施設「SUN小野上」の露天風呂もある展望風呂“天然温泉美人の湯”を楽しんだ後、空腹を抱えて“きのこ尽くし”と小野上地元料理の昼食を樋田農園で堪能させていただきました。

昼食後は樋田農園の舞茸と椎茸の栽培工場を見学させていただきました。「美味しいものは絶え間無い研究と根気と愛情が必要だ」と言う事が改めて理解出来ました。

永年続けて来ましたふるさと交流は、田舎の無いゆり北団地の子ども達に少しでも田舎体験が出来るように、途切れる事無く、これからも工夫をしながら続けていかなければと感じました。  
(文化部)



大根の収穫風景



参加者全員集合

## 小野上温泉バス旅行に参加して

11号棟 森 誠之

今回初めて息子と参加させていただきました。当初は息子の友達親子からのお誘いで不安もありましたが、息子の行く気に応えるべく、朝一番より出発しました。

最初に立ち寄った道の駅で田舎の香りを感じホッとした。その後、小野上の畑で大根と人参の収穫体験をし、良い汗をかきました。子ども達も貴重な体験を楽しんでいて、大物を採った時の顔が輝いていました。また、天然水を汲みに行った山道がハードで、足が棒になりました。

やはりメインは天然温泉で、入浴した時のパノラマは絶景でした。お風呂も程よい温度で午前中の疲れがとれました。子どもたちは足を伸ばしてのびのびとはしゃいでいました。

ようやく昼食となり、樋田農園で舞茸や椎茸のてんぷらを堪能しつつ、マスや山芋など盛り沢山で大満足でした。特にご飯がもちもちで印象的でした。勿論、子どもたちも普段以上に良く食べていました。やはり新鮮なものには敵いません。

帰りは、渋滞でどっと疲れましたが、気持ちの良い一日で総括すると忘れられない思い出となりそうです。天気にも恵まれ、空気の違いや時間の流れなど、素晴らしい一日となりました。子どもは、また来年も行きたいと帰り道で言っていました。思った事は、もっと子どもの参加が多いと楽しめるのではと感じました。



食べ切れないほどの昼食

# 全国統一行動にゆり北から前年より多い署名227世帯、カンパ104,000円

## 全国公団住宅居住者総決起集会の後、国交省と都市機構に要請行動

全国統一行動に伴う署名・カンパと全国公団住宅居住者総決起集会での決議について報告します。

### 全国統一行動に伴う署名・カンパの集計

ゆり北から署名は227世帯、カンパは205世帯(前年190世帯)104,000円(前年97,500円)で、前年より多くの署名とカンパをいただきました。ご協力にお礼申し上げます。

### 全国公団住宅居住者総決起集会

全国総決起集会は、12月8日(水)九段会館ホールで、10地方自治協、160自治会、1,068名の参加者を得て開催され、次の5項目が決議されました。

1. 家賃値上げに反対し、高家賃引き下げを要求します。
2. 公団住宅の売却・削減、民営化に反対します。
3. 定期借家契約の導入に反対します。
4. 団地管理と住環境の悪化をまねく競争化に反対します。
5. 公団住宅を公共住宅として継続させることを要求します。

全国自治協は、これら5つの切実な要求の実現をめざし、

これまで国会、地方議会等に要請してきました。総決起集会には、与野党各党の国会議員の出席を得て、励ましと支援の挨拶をいただき、大変力強く感謝しております。

集会は、基調報告と地方自治協(10自治協)の報告・決意表明につづき、今後の取り組みについて決議案の提案があり、満場一致で採択されました。その後、要請団の決意表明があり、署名提出・要請行動に移り、全国の居住者から託された署名約250,000名分を国土交通大臣と都市再生機構理事長に提出しました。

### <署名提出及び要請先>

国土交通大臣宛 ( )内は前年

ゆり北 227世帯(218世帯) 579名(561名)

全 国 258自治会 125, 259世帯 242, 170名

都市再生機構理事長宛 ( )内は前年

ゆり北 227世帯(220世帯) 579名(565名)

全 国 258自治会 129, 342世帯 249, 977名

(住宅対策部)

### エレベーターが欲しい! 8号棟懇親会報告 ～和気藹々と2010年を振り返る～

8号棟 清水孝浩

例年、夏に開催していましたが、幹事の多忙で日程調整を繰り返し、何とか11月に実施できました。今年は、25世帯中8世帯13人が5号棟集会所に集いました。参加を促そうと夕方～夜に掛けて設定したのですが、若干淋しい、しかし密度の濃い歓談ができ、お酒や軽い夕食を兼ねたゆったりした会になりました。お子さんの愉快な新しいご家族も参加され、情報交換を活発にし、お互いを知るよい機会となりました。

世間のニュースやマナー・自転車など話題が出ましたが、一番の関心はエレベーターがほしい!であり、議論が続き

### 自治会からのお知らせ ～65歳以上の皆様へ～

福祉部のアンケートにご協力願いします。

自治会では、皆様方の生活実態や健康維持そして希望する生活支援などを伺って、今後の自治会活動の参考とするためにアンケートを実施します。1月中にアンケート用紙をお配りしますので、ご協力をお願いします。



懇親会参加者の皆様

ました。高齢者にとって5階までの昇り降りは厳しいらしく、転居に至ってしまうようです。また、時期的に次期理事や自治会の役員の話題も出ましたが、なかなか微妙な感じでした。しかし、こうした交流が同じ屋根の下に住む住民同士の生活環境を程良く確認することとなり、安心につながるものだと考えます。これからも様々な行事に参加していきましょう。

### <編集後記>

新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとって良い一年であることを祈っております。

新年号の写真はよく富士山が登場しますが、写真箱をひっくり返したところ45年前に撮影した富士山を背景に疾走する0系新幹線の写真が見つかりましたので、今回採用しました。

本年もよろしくお願ひします。

安倍(8-501) 渡辺(4-705) 藤崎(7-104)